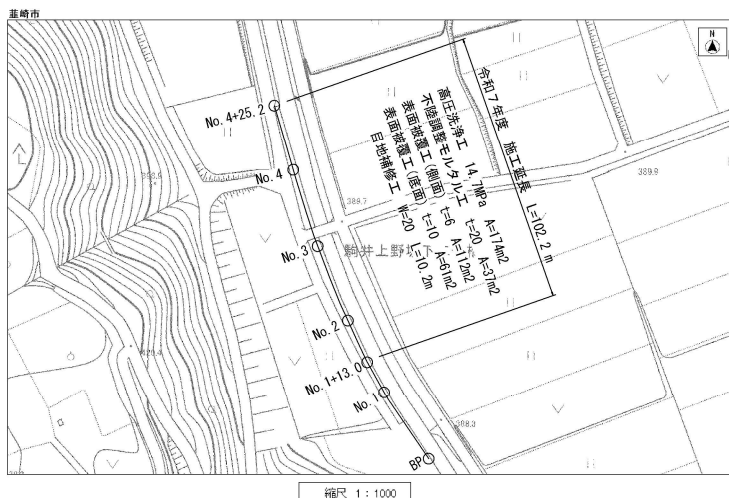
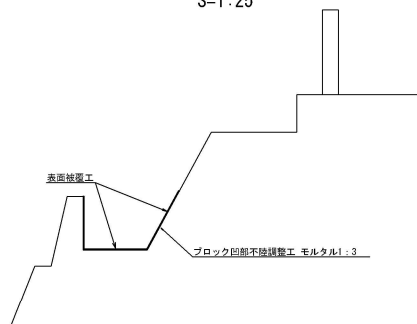


平面図



標準横断面図
S=1:25

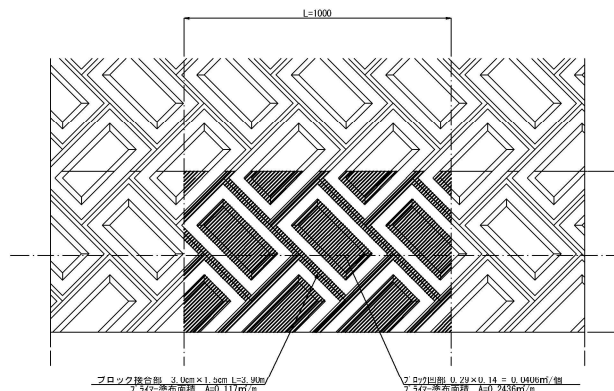


工程

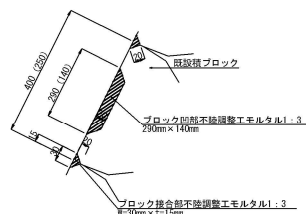
1. 準備工(事前調査等)
2. 高圧洗浄工(吐出圧力14.7Mpa程度)
3. プライマー塗布工(ブロック積凹部)
4. 不陸調整モルタル工(通常モルタル1:3)
5. プライマー塗布工(表面被覆水路断面)
6. 表面被覆工(品質規格を満たすモルタル)
7. 養生工
8. 完成

構造物図

間知ブロック凹部・不陸調整モルタル工標準図
S=1:10

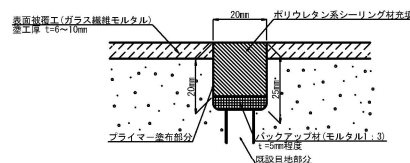


詳細図(間知ブロック凹部・不陸調整モルタル工)
S=1:5



※既設ブロックの大きさは、 $400\text{mm} \times 250\text{mm} = 0.1\text{m}^2$ である。
表面被覆するブロックの斜長を $S_L=600$ とし、施工延長1m当たりのブロックは6個となる。
目地詰は $3.0\text{mm} \times 2.0\text{mm}$ とし、施工延長1m当たりの目地延長は $S_L=600$ の $(n) \times 6$ 個 $\div 2 = 3.90\text{m}$ 。
施工延長1m当たりの凹部の面積は、 $0.29 \times 0.14 \times 6 = 0.2436\text{m}^2/\text{m}$ 、ブロック接合部の面積は、 $0.03 \times 3.90 = 0.117\text{m}^2/\text{m}$ 。
よって凹部のプライマー塗布面積は、 $(0.2436 + 0.117) \times 102.2\text{m} = 37\text{m}^2$ とする。
また、凹部の不陸調整面積も同じく 37m^2 とし、モルタル厚は 20.0mm とする。

目地補修工

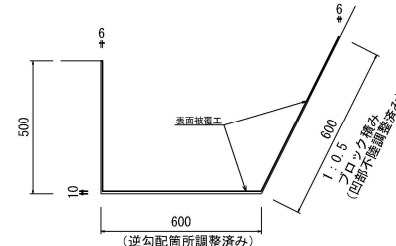


施工概要

- ①既設目地部に電動カッターにて、幅20mmでUカット処理を実施する。深さは表面被覆厚を含む充填深さが20mmとなるようにカットする。
- ②Uカット処理時の削りカス、ほこり等をブラシ・ハケ・ブローア等で十分な清掃を実施する。
- ③清掃後、Uカット処理部に沿ってマスキングテープを貼り、ウレタン樹脂系シーリングプライマーをハケ等で塗布しバックアップ材を設置する。
- ④シーリングプライマー塗布乾燥後、8時間以内にUカット処理部に1成分形ポリウレタン樹脂材の充填を行う。
- ⑤充填後、表面をヘラ等で押さえ上げを行ない、その後、マスキングテープを剥がす。
- ⑥養生期間について、24時間以上とする。

※ 15.0mあたり箇所を想定。現場では実際の目地位置に施工してください。 1.7m/箇所 × 6箇所 = 10.2m

表面被覆工
(W600×H500) S=1:10



表面被覆工(凹部)		100㎡当り
品目	内容	数量
プライマー	プライマー 0.05kg/㎡ × 100㎡	5.00kg
被覆材 (1材質または2材質)	無機系被覆工法 1803.4kg/㎡ × 0.01m厚 × 100㎡= 1803.40kg	1803.40kg

表面被覆工(側壁)		100㎡当り
品目	内容	数量
プライマー	プライマー 0.05kg/㎡ × 100㎡	5.00kg
被覆材 (1材質または2材質)	無機系被覆工法 1803.4kg/㎡ × 0.006m厚 × 100㎡= 1082.04kg	1082.04kg

- ※仕上げは左官金ゴテ仕上げとすること
対岸の壁高を $H=500$ 、ブロックの斜長を $S_L=600$ で算出する。
単位面積当り設計量は令和3年度土地改良工事数量算出要領の例による。
品質確保のため、実際に使用する製品に規定されたプライマー、配合量、被覆厚を厳守すること。
『農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(案)』の品質規格(例)を満たす材料を使用すること。

『農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(案)』
表面被覆(無機系被覆工法)に使用する材料・工法の品質規格(例)

要求性能項目	品質項目	照査方法	品質規格値(案)
基本的性能	中性化抑止性	中性化速度 JIS A 1153 (4週間)	中性化深さ5mm以下 中性化速度係数 $18\text{mm}/\sqrt{\text{年}}$ 以下
	付着性	JSCE-K 561 (乾燥・湿冷 繰り返し試験 は109(1/3))	標準条件
			多湿条件
			低温条件
			水中条件
	付着強度	乾湿繰返し条件 湿冷繰返し条件	1.5N/mm ² 以上
個別的 性能	一体化性	圧縮強度 JSCE-K 561 (28日間養生)	21.0N/mm ² 以上
	寸法安定性	長さ変化率 JIS A 1129	0.05% 以下
	耐摩耗性	摩耗深さ 表面被覆材の水砂摩耗摩耗試験(案) (材齢28日 10時間経過後)	標準供試体に対する平均摩耗深さの比が 無機系: 1.5 以下 HPFRCC: 2.5 以下
	耐凍害性	相対動弾性係数 JIS A 1148 (A法300サイクル)	85% 以上

目地補修工		100㎡当り
品目	内容	数量
プライマー	ウレタン樹脂プライマー 100.0m × 0.002m × 2 × 0.144 = 5.76L	0.576L
充填材 (1材質)	ポリウレタン系シーリング材 100.0m × 0.002m × 0.002m × 1000 = 40.0L	40.0L

実施

工 事 名	宮前下地整備工事		
図 面 名	平面図・標準図・横断面図		
作成年月日			
縮 尺		図面番号	/
会 社 名			
盖章(捺)印名	荏荏市役所		